

海外から帰国・入国した学生・教職員の行動フロー（3月23日時点）

帰国した時点で、発熱（37.5℃以上）、息切れ、咳・痰などの呼吸器症状、または、だるさ（倦怠感）があるか

YES

NO

感染症危険情報レベル2以上の国・地域から帰国した。

YES

NO

所属学部等に報告する（電話/メール）。

所属学部等に報告する（電話/メール）。

帰国した日から1週間以内に、滞在していた国・地域の感染症危険情報レベルが、レベル2以上に引き上げられた。

※レベルの情報は外務省のウェブサイト参照
<https://www.anzen.mofa.go.jp/>

YES

NO

帰国した日から2週間は自宅待機。
1日2回の体温測定と症状の有無を毎日記録する。

出勤、出席可能。
ただし、帰国した日から2週間は外出を控え、自身の健康観察をすること。

帰国した日から2週間以内に症状が出た

症状が出ずに2週間経過した

- 速やかに地域の保健所に電話相談し、その指示に従う。
- 保健所から受けた指示や医療機関の受診結果を含め、所属学部等の事務部に連絡し、就学・就業について相談する。

所属学部等に電話で報告し、経過観察終了。

出勤、出席可能。

沖縄県内保健所連絡先

北部保健所0980-52-5219 中部保健所098-938 9701 宮古保健所0980-73-5074

南部保健所098-889-6591 那覇市保健所098-853-7971 八重山保健所0980-82-4891

沖縄県の新型コロナウイルス感染症相談窓口（24時間ダイヤル）098-866-2129